

2018年3月13日

ユーザー各位

福井コンピュータ株式会社
マーキュリー事業部

Mercury-Evoluto Ver7.2 をご利用のお客様へ

いつも弊社製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。Mercury-Evoluto Ver7.2 において、下記のような現象が確認されました。不具合情報と今後の修正プログラムの公開についてお知らせします。ご利用のお客様には大変ご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げますとともに、修正版への更更新手続きを実施して頂きますようお願いいたします。

記

■ 症状

BuildNo.7252 (2018/02月版) において、厳密網平均計算の成果に誤りが発生します。

[多角]-[厳密網平均計算]-[解析]実行時に、計算パラメーター[測地系]の設定が「旧成果」の状態になり、結果的に、旧成果改算の扱いで計算されてしまいます。

(下図参照。画面上の[測地系]は「世界測地系」になっています)

厳密網平均計算 (観測方程式) (XY網 Ver 5.10 / 高低網 Ver 5.00)

年月日 (Y)	2012年 4月25日
座標系 (Z)	3系 0なし
MT (T)	13.50 秒
MS (S)	1.00 cm
γ (G)	5.00 $\times 10^{-6}$
距離の種類 (L)	<input checked="" type="radio"/> 球面距離 <input type="radio"/> 平面距離
図面の縮尺種類 (C)	1:20万と5万
種類1 (E)	20万
種類2 (F)	5万
調整年月日 (G)	2012年 4月25日
地区名 (B)	〇〇市〇〇地区
管理者1 (I)	〇〇 〇〇
管理者2 (K)	
平均ジオイド高 (H)	23.545 m 計算
測地系 (K)	<input type="radio"/> 旧成果 <input checked="" type="radio"/> 世界測地系
<input type="checkbox"/> 基点 新点座標を交換する <input type="checkbox"/> 距離を交換する	

作業 厳密網平均計算

解析

単位重量の標準偏差 8.794

高低網平均計算
 XY網の結果距離を使用する

高低角の標準偏差 27.595

既知点

下2桁 標高、柱石長、ジ
 下3桁 オイド高の桁数

新点

下2桁 標高、柱石長、ジ
 下3桁 オイド高の桁数

基準点種別に「新点」を設定する

改算 改測 なし

基準点の設置年度

座標変換年度

印刷

精度管理表 許容範囲

種別 (Z)	H29地籍調査	
区分 (I)	細部多角 甲3乙1	
一方向の偏差 (A)		秒
距離の偏差 (M)		cm
単位重量の標準偏差 (N)	20	秒
新点位置の標準偏差 (O)	10	cm
高低角の偏差 (P)		秒
高低角の標準偏差 (Q)	70	秒
新点標高の標準偏差 (R)	20	cm

観測記簿 固定方向角

OK キャンセル ヘルプ

そのため、緯度、経度、真北方向角、縮尺係数が正しい成果（世界測地系による成果）と異なる事があります。

基準点成果表					
(座標系 3)					
			M ² 交2		
	°	'	″	m	
B	34	28	<u>39.7040</u>	X	-168 826.650
L	132	25	<u>35.1379</u>	Y	23 857.554
N	-0	08	<u>49.4</u>	H	125.211
				柱石長	
				縮尺係数	0.999907

■ 対応方法

作業手順による回避策はございません。2018/02月版(Build7252)で、「厳密平均計算」を行った方は、最新版プログラム (Build7254) で、再度、「厳密平均計算」を開いていただき、「解析」を実行してください。

FC コンシェルジュより最新版プログラムの適用をお願いします。

- ・修正プログラムの提供予定

FCコンシェルジュにて、修正版プログラムの提供を行います。

Mercury-Evolve Ver7.2 (Build7254)

3/14 (水) : FC コンシェルジュ「プログラム更新」- 「アップグレード」開始

3/19 (月) : FC コンシェルジュ「プログラム更新」- 「個別ダウンロード」開始

以上

本案内に関するお問い合わせは、マーキュリーサポートセンターまでお問い合わせください。

マーキュリーサポートセンター TEL : 03-5763-5281

<http://const.fukuicompu.co.jp/customer/operate.html#mfs>